

平成 25 年度 中学一般入試① 考查問題 (社会)

問題 次の文章をよく読み、あとの問いに答えなさい。

《写真1》を見て下さい。これは①ブラジルの、②アマゾン川下流に位置するトメアスという町で撮影されたものです。これはアマゾンの熱帯林の様子でしょうか？

いいえ、この写真に写っているのは森林ではなく畑なのです。しかもこの畑には、パイナップル、パッションフルーツ、グアバ、アセロラなどの果物のほか、コショウ、カカオ、天然ゴム、ココヤシなどの工芸作物、さらにはマホガニー、③チークなど高級木材となる樹木までが、同じ畑の中で分けられずに栽培

されています。こうした農業を「アグロフォレストリー」(「農林複合経営」、「森林農業」などと訳されています)とよび、近年、世界各地で注目されるようになってきました。

④1929年に日本人移民による⑤開拓が始まったトメアスでは、厳しい自然条件のために初めのうちは開拓が順調に進まず、熱帯の風土病であるマラリアにかかって亡くなる人も続出したそうです。1933年にシンガポールから持ち込まれたコショウの苗木が開拓民の間に広まり、1950年代前半にコショウの国際価格が急上昇したことをきっかけに、トメアスではコショウ栽培が増えました。1950～60年代、コショウは⑥「黒いダイヤ」ともよばれ、トメアスはコショウの出荷で発展していき、開拓民の生活が豊かになりました。しかし、⑦1960年代後半になると、コショウの病害が発生して収穫が大きく減り、コショウ農家はたいへんな

被害を受けました。こうした苦勞を通して、コショウだけをつくる単一栽培に頼っていた反省から、いろいろな植物が共存するアマゾンの熱帯林のようすをヒントに、アグロフォレストリーの技術ができあがっていったのです。

たとえば、コショウ、バナナ、カカオの木、マホガニーやチーク、果樹を植え、それらの間にすぐに収穫できる野菜を植えます。成長が早いバナナの木はいち早く葉を茂らせ、カカオの木に必要な日陰と落ち葉などの栄養を与えてくれます。コショウは1年目から収穫できますが、10年くらいの間に病害が広まり枯れることが多いです。ただ、コショウの木が枯れるころにはカカオの木や果樹が成長し、実を収穫できるようになっています。さらに10年後、マホガニーやチークが大きく成長して葉を茂らせ「森」になってくると、日陰が多くなるため果実などの生産量は徐々に減っていきませんが、代わりにマホガニーやチークが材木として伐採・販売できる大きさに育っている、といった具合です。

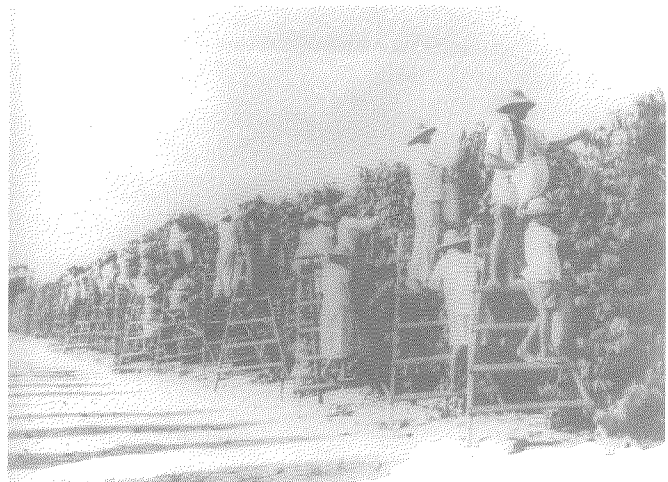
トメアスに住む⑧日系人が開発した⑨アグロフォレストリーの知識・技術は、アマゾンの農民の生活を豊かで安定したものにするとして注目されています。また、それは森林の再生にもつながるため、アマゾンで問題になっている熱帯林の減少を解決する方法の一つとしても期待されています。しかし、アグロフォレストリーを選択する農家がいる一方で、近年ではバイオ燃料の原料として油ヤシが高く売れるようになったため、トメアスでも油ヤシの単一栽培を新たに始める農家が増えています。⑩いくら環境によいといっても、アグロフォレストリーを広めるのは簡単ではないのです。

トメアスのアグロフォレストリーの取り組みから生まれた商品も、日本でも味わうことができます。トメアス産のカカオ豆を100%使用してつくられた《資料5》のチョコレートを見かけたり食べたりしたことがある人もいないかもしれません。アグロフォレストリーの取り組みを支えていくために、私たちに何ができるのか、考えていく必要がありますね。

《写真1》トメアスのアグロフォレストリー

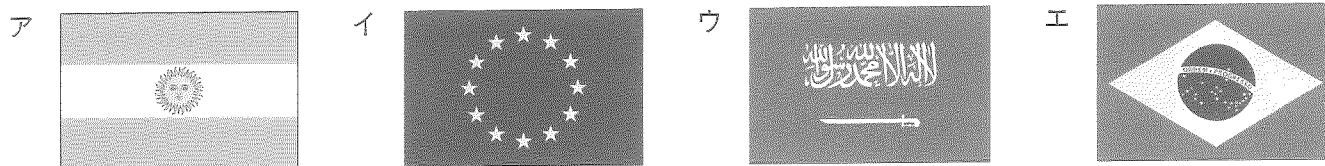


《写真2》かつてトメアスで盛んだったコショウ栽培



問1. 下線部①について、次の問いに答えなさい。

(1) ブラジルの国旗を次のア～エから選び、記号で答えなさい。

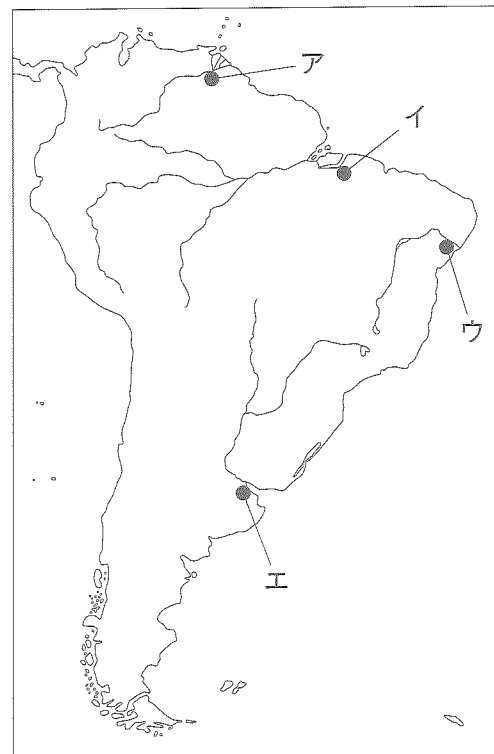


(2) ブラジルでおもに話されている言語（公用語）を答えなさい。

《地図》南アメリカ大陸とおもな河川

問2. 下線部②に関連して、次の問いに答えなさい。

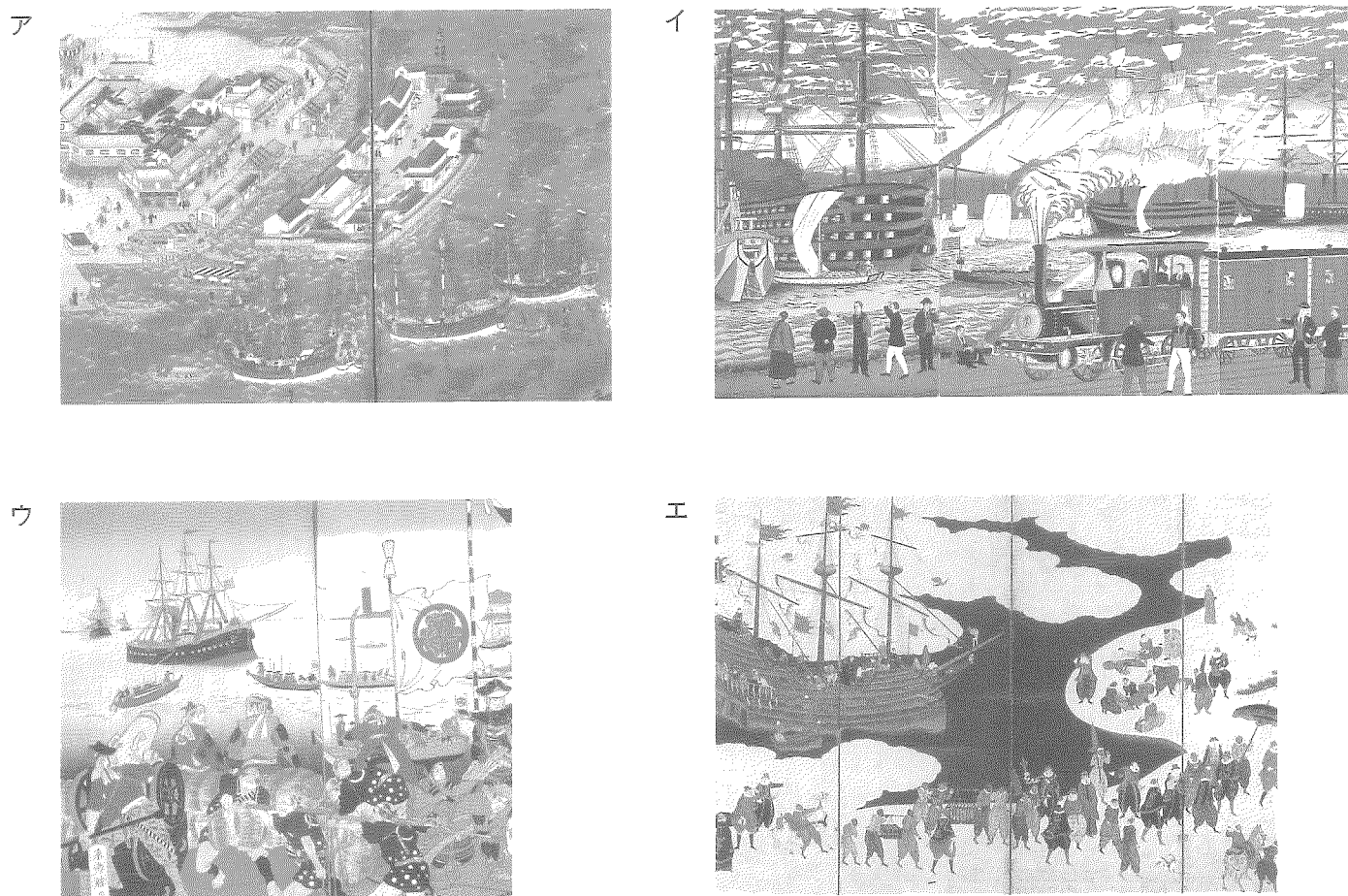
(1) トメアスの位置を右の《地図》中のア～エから選び、記号で答えなさい。



(2) 次の日本の都市と河川の組み合わせのうち、都市の位置がその河川の下流ではないものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 福岡市 — 筑後川
- イ. 大阪市 — 淀川
- ウ. 徳島市 — 吉野川
- エ. 銚子市 — 利根川

問3. 下線部③のチークという木は、丈夫で水につけても腐りにくいため、むかしから船の材料などにも用いられてきました。このことに関連して、次のア～エの絵は日本に来航した外国船を描いたものです。これらを、描かれている事がらが時代順になるようにならべかえなさい。



問4. 下線部④に関連して、次のア～エは1929年を中心としておよそ10年前後のできごとです。これらを時代順にならべかえなさい。

- ア. 北京郊外の盧溝橋付近で日中両軍が衝突し日中戦争が始まった。
- イ. 米の値段の引き下げを求める米騒動が全国に広がった。
- ウ. 日本が国際連盟から脱退することを宣言した。
- エ. 相模湾西部を震源とする大地震が起き、南関東に大きな被害が出た。

問5. 下線部⑤について、日本人がアジアにおいて国の政策にそって「開拓」に入った地域があります。当時そこは「日本の生命線」とされていましたが、その地域は何とよばれていましたか。漢字で答えなさい。

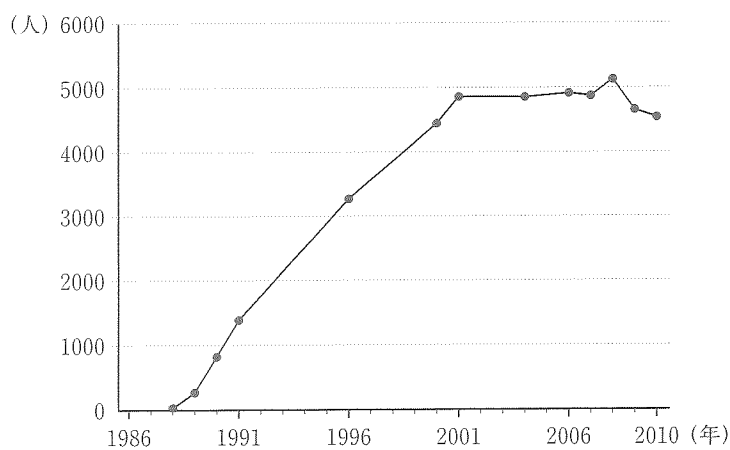
問6. 下線部⑥の「黒いダイヤ」というたとえば、日本ではかつてコショウ以外の別の産物に対して用いられていたことがありました。その産物は明治から昭和にかけて、日本が近代化していく上でたいへん重要だったものです。その産物として最も適切なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 鉄鉱石 イ. 石油 ウ. 火薬 エ. 石炭

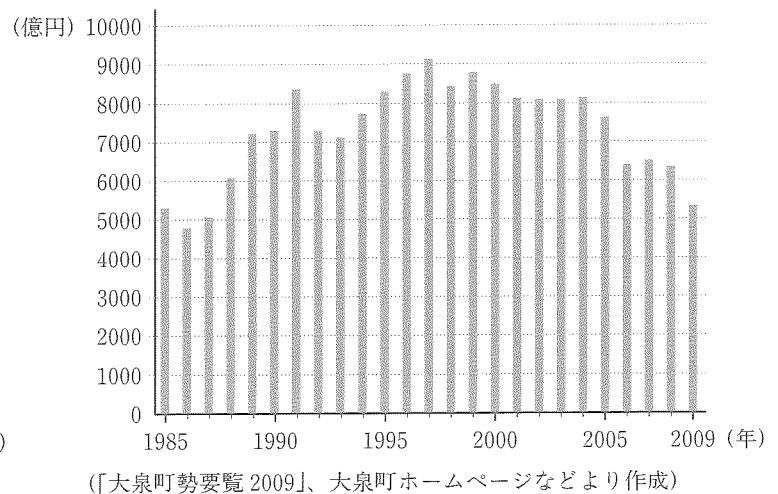
問7. 下線部⑦について、この年、日本ではある条約の改定に反対するデモがくり返されました。この条約の名前を漢字で答えなさい。

問8. 下線部⑧の日系人の中には、日本に出稼ぎにきている人も多くいます。なかでも群馬県のおおいずみは、現在、町の人口の約1割を日系人（ほとんどが日系ブラジル人）が占めるほどになっています。ただ、2008年以降の経済状況の悪化などで、日系人の生活にも問題が起きています。次の《資料1》・《資料2》・《資料3》・《資料4》を用いて、最近の日系人の生活に大きく影響を与えている問題と、彼らが日本に求めていると考えられる対策を140字以内で述べなさい。

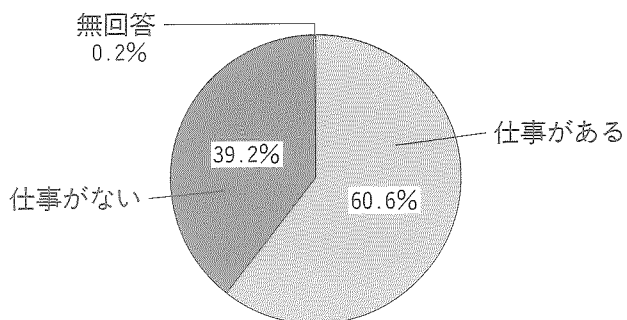
《資料1》大泉町の日系ブラジル人人口の移り変わり



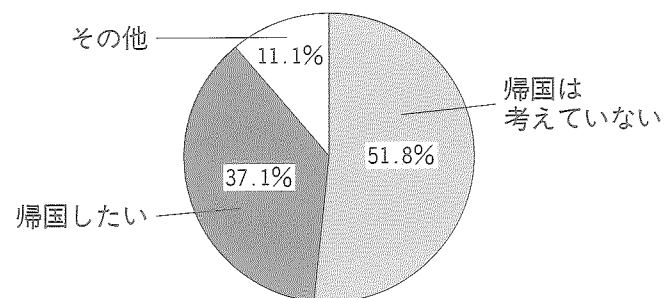
《資料2》大泉町の製造品(工業)出荷額の移り変わり



《資料3》大泉町の日系人のうち、現在仕事がある(就職している人)の割合(2009年)



《資料4》大泉町の日系人の、希望する仕事につけない場合の意識(2009年)



(《資料3》・《資料4》とも、大泉町「南米系外国人への緊急アンケート調査集計結果2009年2月」より作成)

問9. 下線部⑨・下線部⑩に関連して、現在トメアスで見られるアグロフォレストリーは、それをやっている農民にとってどのような利点と欠点があるでしょうか。また、アグロフォレストリーを広めたり続けていけるようにするために、私たち消費者にはどのようなことが求められるでしょうか。それらのことを、《資料5》・《資料6》や本文を参考にしながら210字以内で述べなさい。

《資料5》日本で売られているチョコレートの価格の比較



上：「明治アグロフォレストリーチョコレート」

40グラムで158円（参考小売価格）

下：「明治ミルクチョコレート」（一般的なチョコレート）

55グラムで105円（参考小売価格）

《資料6》単一栽培についての、ある生徒と先生の会話の一部

生徒：単一栽培が広く行われているのはなぜですか？

先生：家庭菜園のようなせまい畑で育てるだけでも、《写真2》のように広い畑で栽培する場合でも、畑を耕したり、肥料を与えたりする作業の種類は変わらないんだ。農具や機械などを買いそろえる費用は、ちょっと使うだけでも、長期間使うのでも同じだよ。だから…

